

自然エネルギーをイメージした光で彩られた上野恩賜公園の噴水。奥は東京国立博物館=いずれも台東区で



再エネの光 上野を彩る

再生可能エネルギーを活用したライトアップイベント「創エネ・あかりパーク2025」が30日、台東区の上野公園で始まった。園内の東京国立博物館などの建物や噴水などが赤や青など多様な光で照らされ、幻想的な雰囲気に包まれた。



会場中央の噴水は、太陽光や風力などの自然エネルギーをイメージした光で演出された。点灯式で石井さんは「エネルギーを感じさせるようなデザインとした」と紹介。国立科学博物館には、水素エネルギーをテーマとしたプロジェクト作品が投影されており、「水素エネルギー

恒例のライトアップ 来月3日まで

「創エネ・あかりパーク」会場に展示された美濃和紙のあかりアート

太平洋戦争中に都内の空襲で亡くなった441人の名前を遺族の承諾に基づいて印字したタペストリーが来年1月まで、江東区北砂の東京大空襲・戦災資料センターで展示されている。

江東の戦災資料センター 来年1月まで展示

あす遺族らギャラリートーク

空襲犠牲者441人の要請で、都から名簿を作成する。万人以上に掲載された見学予定区で、山本唯

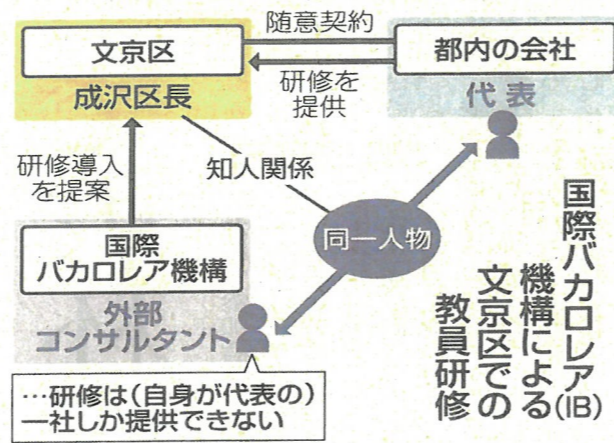
教員研修 業者選定に疑問符

文部科学省はIB教育普及を推進。日本でもすでに国公立・私立小中高などがIB機構の「認定校」となり、IBの教育プログラムが提供されている。「認定校」以外での研修導入は全国初という。研修は8月～来年3月に計18回、オンラインで実施。教員40人と管理職10人が、子どもに主体性や問題解決力を身に付けさせる教育方法などを学ぶ。契約総額は744万4800円。見積書では受講料450万円、研修管理費等142万8千円などとなっている。

文京区が「全国初」として取り入れた国際バカロレア (IB) 機構による教員研修事業をめぐる、疑問の声が上がっている。話を打ちかけたのはIB機構の外部コンサルタントという男性で、区長の知人。「研修を提供できるのは自分の会社だけ」と特殊性を強調し、区は同社と約750万円の随意契約を結んだ。区議会では業者選定の適正さをたずねる質問が相次ぎ、区民も住民監査を請求した。(森田真奈子)

文京区の「バカロレア機構」事業

区長の知人側と750万円の随意契約



県のNPO法人しか提供できない」と説明。それを受け区はNPOとの随意契約手続きを進めていた。だが、外部コンサルタントは今年3月になって、「自身が代表を務める都内の会社だけが研修を提供できる」とし、契約先の変更を求めた。区側はこれに基づき5月、同社と随意契約した。

区議会で追及 区民は住民監査請求

外部コンサルタントは東京新聞の取材に「当初からNPOと自社の二者で研修を共同で提供する」と説明した。区側と認識が異なるとしている。機構側に見解を尋ねると「文京区の状況は現在調査中」と回答。外部コンサルタントについては「機構の政府連携アドバイザーの役割に就いている」とした。

国際バカロレア 国際的な視野や探求心などを持った子どもを育てようと、1968年に始まった教育プログラム。スイス・ジュネーブに本部のある非営利教育財団「国際バカロレア機構」が提供。年齢別に4段階があり、高校レベルのディプロマプログラム (DP) では国際的に通用する大学入学資格を取れる。プログラムを導入した「認定校」は、世界160カ国で約5800校。国内では今年6月時点で268校。

「終活」のあれこれ ネットで相談して

都心

心のふるさと 祈りのお山 高尾山薬王院

都内の天気

Table showing weather forecasts for different districts in Tokyo: 都区部, 府中, 八王子.

きょうの予想 (区内) 降水確率 朝10% 昼80% 晩90% 気温 最高17度 最低12度 北の風

社会部東京ニュースデスク 100-8505 東京都千代田区 内幸町2-1-4 電話 03-6910-2260 FAX 03-3595-6917 mail:shakai@tokyo-np.co.jp したまち支局 電話 03-3844-2215 FAX 03-5827-7470 立川支局 電話 042-524-0061 FAX 042-524-0063 武蔵野 0422-43-2134 八王子 042-686-0375 町田 042-727-5451